

白馬村は全国的にみても自然環境に恵まれており、リゾート地として宿泊施設もそろっている中、1998年冬季オリンピックの会場地として、また、有数のスキー場があり、ウィンタースポーツの場としては名声があります。しかし、その反面、その他のスポーツを行う施設、環境については、乏しいものです。グリーンシーズンの観光のなかで、各種スポーツ合宿や、大会を行っています。しかし、スポーツフィールドの施設レベルの低下によって、白馬離れを起こしているという厳しい現状も存在します。地域の幼児、青少年たちのサッカー少年団も立ち上げて10年を超えましたが、夏季合宿集中時には、村営施設は合宿者優先となり地域の子供や、地域のアスリートたちにとってフィールド環境は必ずしも良いとはいえません。その現状を打開するため、欧米の地域スポーツクラブを参考に、サッカーを通じて、芝生の多目的グラウンド、クラブハウス等を建設・設置し、運営・管理をすすめることにより、地域住民への最高のスポーツ環境を提供することを基本とし、地域スポーツ文化の普及、指導者の育成をはかります。そして、老若男女、障害者健常者を問わず、全てのアスリートが安全、且つ楽しくプレーできるフィールドや、地域住民のコミュニケーションの場となるべきクラブハウスを含めてのトータルスポーツフィールドの普及、地域に根づくスポーツ文化の発信の場としての活動から、白馬村の観光、経済活動の活性化に寄与するべく、特定非営利活動法人アラヌエボを設立することとします。

経 歴

名 称： 特定非営利活動法人 アラヌエボ
 所 在 地： 長野県北安曇郡白馬村北城2843-11
 設立年月日： 2005年4月6日

役 員	顧 問
理 事 長 義煎 信也	ミハエル・メニャ
常 務 理 事 福田 良太郎	先ホルシア・ドルトムント
常 務 理 事 高橋 広佳	93 95 浦和レッズ
常 務 理 事 八木 淳彦	丹羽 洋介
理 事 上田 誠	田村 正勝
理 事 野田 岳人	ミハエル・シュテ
理 事 郷津 いづみ	森 吉平
理 事 谷川 和隆	保坂 信之
理 事 中村 光志	元浦和レッズ
理 事 中村 光宏	元フットサル日本代表
理 事 土岐 達也	元フットサル日本代表
理 事 中村 光宏	宮田 温巳
理 事 義煎 圭以子	アソチエシヨ
理 事 福田 和子	番家 淳志
理 事 武田 深雪	室賀 真喜男

アラグランデとアラヌエボは切っても切れない関係です。それは、1994年小学生低学年のクラブ、アラグランデ設立のときです。子供たちに大きくはばたいてもらいたいという願いを込めて、スペイン語のAla（翼）とGrande（大きい）という言葉を掛け合わせ命名されました。そして2005年、10年のアラグランデの活動から、地域に根づくスポーツ文化の定着を目指す新しい活動の向かえ、Nuevo（新しい）Ala（翼）から、NPO法人アラヌエボは、その名前を付けられました。NPO法人アラヌエボは、子供たちに未来に向かって新しい翼ではばたいてもらいたいという願いを実現させるため日々努力しています。

沿 革

- 1994年 月 NPO AlaNuevoの前身Aagrando設立（小学校1年～3年）
- 1994年 月 設立と同時に高橋広佳氏をコーチとして迎える
- 1995年 月 指導カテゴリーを小学校1年～4年までとする
- 1995年 7月 姉妹都市 河津FCとの交流事業始まる
- 1996年 月 指導カテゴリーを小学校1年～5年までとする
- 1996年 月 安曇リーグ参加
- 1997年 月 指導カテゴリーを小学校1年～6年までとする
- 1997年 8月 名古屋亀崎FCとの交流事業始まる
- 1998年 月 指導カテゴリーでKIDS（就学前児童）を増設
- 2000年11月 ドイツオーバービーゼンタル及びフランクフルトサッカーキャンプ交流事業。ドイツ、タンネングリユンと交流試合
- 2002年 月 元Jリーガー 稲田良太郎氏をコーチとして迎える
- 2002年 月 八木淳彦氏をコーチとして迎える
- 2002年 月 地域学校、保育園へスクールキャラバンを開始。白馬南小学校 北部保育園・中部保育園・南部保育園へ派遣指導
- 2002年 7月 韓国ソウルFCとの交流事業
- 2003年11月 長岡JYFCとの交流を始める
- 2003年10月 ドイツオーバービーゼンタル交流事業にて、ブンデスリーガ2部アウエ及び、チェコチームと交流試合
- 2004年 月 指導カテゴリーを中学3年までとする
- 2004年 月 シニアチームアラグランデの設立
- 2004年 月 NPO AlaNuevo 設立準備委員会の開設
- 2004年 月 白馬村南部保育園へ派遣指導
- 2004年 月 白馬村中部保育園へ派遣指導
- 2004年 月 元全日本代表、遠藤雅大氏を招き、サッカークリニックを行う
- 2004年 月 白馬村北部保育園へ派遣指導
- 2004年 月 小谷村小谷保育園へ派遣指導
- 2004年10月 美麻村美麻保育園へ派遣指導
- 2004年11月 鬼無里村鬼無里保育園へ派遣指導
- 2004年11月 レディースチームアラグランデ設立
- 2004年11月 NPO AlaNuevo 設立総会開催
- 2004年12月 NPO AlaNuevo 設立申請
- 2005年 月 NPO AlaNuevo 設立

わたしたちから

始まります

特定非営利活動法人

アラヌエボ



since 2005

NPO AlanNuevo



since 1994
AlaGrande F.C.

行動指針

アラヌエボは、サッカーを中心とした活動の中から、グラウンド建設を軸に、大会合宿誘致を行い、地域の活性化を図り、また、年代性別を超えたコミュニティ作りを目指し、サッカーを地域の文化に根付かせることの目標の実現のために、下記の事業（抜粋）を行っています。

事業内容



スクールキャラバン

近隣の保育園・学校の授業のなかで、運動の楽しさをサッカーを通じて体験しながら、運動神経系の発達を促し、外遊び、なかま遊びの少なくなった子供たちに、スポーツをするきっかけ作りを行っています。



サッカー教室の開催

小学校就学前のKIDSのための、サッカー教室をはじめ、小学生（U-12）、ジュニアユース（U-15）、ガールズ、レディース、シニアと色々なカテゴリーに応じてサッカー教室を開催しています。



サッカークリニック等の開催

2004年元日本代表選手遠藤雅大氏のクリニックをはじめ、2005年元フットサル日本代表保坂信之氏のクリニック等、いろいろな年代カテゴリーに応じたクリニックを開催しています。



サッカー大会等の開催

8人制のサッカー大会や、KIDS大会を地域独特の体験プログラムとの融合で、心に残るイベント、フェスティバルの企画実行から、地域の活性化の担い手（新しい翼【AlaNuevo】）として取り組んでいます。



フットボールクラブの運営

サッカー教室の開催から、興味をもった少年少女や大人たちに、継続してサッカーのできる環境として、それぞれのカテゴリーに応じたフットボールクラブを運営しています。



国際交流事業

ドイツ、オーバービーゼンタルとの国際交流事業を行っています。2000年、2003年と、ドイツへ遠征をしています。2005年10月には、ルンメニゲ率いるドイツチームを受け入れます。



国際サッカー大会の開催

2003年ドイツオーバービーゼンタルにおいて、ドイツ、チェコ、日本チーム（アラグラランドFC）の大会を開催しました。2005年10月に国際アラヌエボカップを予定しています。

サポーターになるには

NPO法人アラヌエボの目標、それは誰もが、そこに行けば・・・汗を流せる。そこに行けば・・・語り合える。

人工芝のグラウンドと、クラブハウスを持って、生涯スポーツとしてサッカーを中心に若者やシニア、障害者、健常者・・・いつでも誰でもボールをけることができる場所、語り合える場所・・・スポーツコミュニティの中心を作ること・・・それが目標です。

NPO法人アラヌエボの活動に共感していただけましたか？

あなたも、アラヌエボの活動に参加しませんか？

下記の方法で参加を募集しています。参加希望の方はアラヌエボ事務局へお願いします。

〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城2843-11

NPO法人アラヌエボ 事務局

E-Mail: info@alanuevo.com

FAX: 0261-72-6269

電話: 0261-72-5905

会員種別

正会員

運営にたずさわりたい。（総会の参加義務あり）

年会費：12,000円 入会金：38,000円

パートナーシップスポンサーの特典あり

賛助会員・賛助法人会員

運営にたずさわらなくても応援したい・・・

年会費：10,000円 / 口

パートナーシップスポンサーの特典あり

ホームページ上に氏名・法人名・ロゴ公開（希望者のみ）

プチサポーター（ワンコインサポーター）

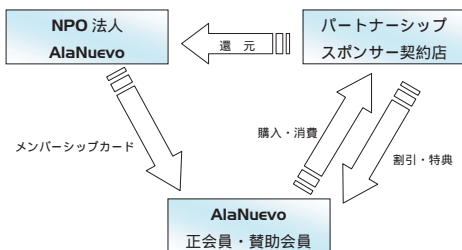
少しでも協力ができれば・・・

100円からの寄付サポーター

アラヌエボミーティングあり

パートナーシップスポンサー

別の角度からの応援システム（地域でNPO法人を支えよう）



スポンサー

大会・イベントのカップスポンサーから、NPO法人運営協力スポンサー、物品提供スポンサー等

寄付

NPO法人に寄付していただける個人・団体・企業・法人

目的及び事業（定款より）

【目的】

この法人は、サッカーを中心としたスポーツスクール及びカルチャースクール、大会、イベント等の運営をするとともに、サッカーを中心としたスポーツ及びカルチャー指導員の派遣等を行い、また、アスリートにとってのスポーツ施設の在り方を地域に広め、乳幼児から中高齢者、障害の有無などに関らずすべての人が、サッカーを中心としたスポーツ及び文化活動を通して行える福祉活動、国際交流及びスポーツ文化の振興ならびに普及に寄与することを目的とする。

【特定非営利活動の種類】

(1) 学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動

(2) 子どもの健全育成を図る活動

(3) 経済活動の活性化を図る活動

(4) 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

【事業】

サッカーを中心としたスポーツ及びカルチャー教室、スクールの運営

上記事業に関する指導者の派遣及び育成

上記事業に関する大会、合宿、イベントの開催及び、宿泊施設の斡旋業務

上記事業に関する講演会等の開催

上記に関する、国際交流事業の企画、運営、斡旋業務

スポーツフィールドに関する設計、施工、輸入業務、コンサルタント業務及び、マネジメント業務一切

障害者とスポーツ、文化及び芸術とのふれ合いの場の提供

上記事業に必要とされる、コンピューター、インターネット等を利用したIT業務全般

イベント、大会、文化教室へのスポーツフィールド及び、クラブハウスの貸出

スポーツイベント等におけるベビーシッターの派遣及び託児所の運営

(2) その他の事業

運動用品及びその他関連用品の販売の事業を行う。

飲食店事業及び物品販売業

施設計画

メイングラウンド 75m X 60m

人工芝、ナイター照明 20時まで

サブグラウンド 46m X 32m

人工芝、ナイター照明 20時まで

クラブハウス

トイレ

シャワー

更衣室

会議室

ラウンジ

駐車場

シュート板

備品

フットサルゴール

少年用ゴール

ゴール

コーン、マーカー

ラダー

